

安田記念医学賞受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
平成08年度	渋谷 正史	東京大学医科学研究所教授	腫瘍血管新生の分子機構の解明とその抑制法の開発
	鶴尾 隆	東京大学分子細胞生物学研究所 教授	抗がん剤誘導の細胞死の分子機構解明と治療への応用
	佐藤 昇志	札幌医科大学医学部病理学第一講座 助教授	ヒト癌拒絶抗原ペプチドの決定と癌免疫療法への応用
	平井 久丸	東京大学医学部助教授	白血病に対する腫瘍免疫遺伝子治療法の開発
	平岡 諦	大阪府立成人病センター第五内科 部長	アジア太平洋地域における骨髄移植医療共同体の確立
	東野 一彌	兵庫医科大学第3内科 教授	ヒト肝癌の増殖と進展に対するIGIF (IFN- $\gamma$ 誘導因子)の臨床的意義について
	秋山 徹	大阪大学微生物病研究所 教授	大腸癌の癌抑制遺伝子に関する研究
平成07年度	濱岡 利之	大阪大学医学部バイオメディカル教育センター腫瘍発生学研究部 教授	癌の再発予防と治療の免疫学的アプローチ 一癌特異免疫療法の開発をめざして
	野澤 志朗	慶應大学医学部産婦人科学教室 教授	複合糖質をターゲットとした女性性器癌の早期診断法の開発に関する研究
	堀井 明	東北大学医学部病理学第一講座 教授	発癌におけるDNAミスマッチ修復異常の関与
	執印 太郎	横浜市立大学医学部泌尿器科学講座 講師	VHL癌抑制遺伝子の細胞内機能の解析と遺伝子導入による腎細胞癌治療の実験的研究
	平岡 真寛	京都大学大学院医学研究科腫瘍放射線部門教授	癌放射線感受性予測法の確立に関する研究
	伊東 恭悟	久留米大学医学部教授	HLA拘束性扁平上皮癌特異的癌退縮抗原遺伝子の同定
	澤田 淳	京都府立医科大学小児科教授	神経目細胞腫に関する研究
平成06年度	奥村 康	順天堂大学医学部免疫学教授	リンパ球機能分子導入による癌遺伝子療法の研究
	堀越 正美	東京大学分子細胞生物学研究所 助教授	抑制癌遺伝子産物RB蛋白質の転写開始及び転写調節過程における機能解析
	長尾美奈子	国立がんセンター研究所発癌研究部 部長	胃発がん感受性を決定する遺伝子の同定
	清水 憲二	岡山大学医学部分子細胞医学研究施設病態遺伝子解析部門 教授	新たな系によるヒト癌遺伝子の単離とその産物の細胞癌化における役割の解析
	竜田 正晴	大阪府立成人病センター研究所第二部 部長	胃癌制圧を目指した新しい治療法・予防法の開発

安田記念医学賞受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	桑野 信彦	九州大学医学部生化学第一講座教授	制癌剤耐性がんの発現機序から見た診断マーカーと克服法の新しい開発
	稲垣 忍	大阪大学医学部 教授	腫瘍細胞の増殖・分化に関するcyclic AMP/cyclicGMP細胞内情報伝達系酵素の分子形態学的研究
	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学 公衆衛生学教室 教授	意思決定工学手法を用いたがん対策に関する医学判断学的検討
平成05年度	久保田俊一郎	東京大学医学部栄養学講座助教授	細胞接着因子ラミニンの癌転移に関与する情報伝達系の解明及び癌転移治療法の開発
	中村 敏一	大阪大学医学部バイオメディカルセンター 教授	HGFの癌治療への臨床応用
	吉田 輝彦	国立がんセンター研究所癌転移研究室長	がんにおける遺伝子増幅の意義について
	大野 竜三	浜松医科大学 教授	多施設共同研究による成人急性骨髄白血病の治療
	杉山 俊博	秋田大学医学部生化学 第一教室教授	DNAメチル化障害肝発癌とS-アデノシルメチオニンの化学予防機序
	明渡 均	大阪府立成人病センター 所長	がん細胞の浸潤のメカニズムとその抑制
	佐藤 文三	大阪大学医学部 助教授	性ホルモン依存癌の新しい治療法の開発
	井上 正康	大阪市立大学医学部 第一生化学教室教授	部位指向性SODの分子設計と抗ガン剤副作用の阻止軽減
平成04年度	豊島久眞男	大阪大学微研 教授	Srcファミリーの癌遺伝子とRb遺伝子の機能解析
	小倉 壽	大阪市立大学医学部 教授	EBウイルスによる上咽頭癌発症機構の解明
	大澤 仲昭	大阪医科大学 教授	ヒトIL-6産生腫瘍のヌードマウス移植株の確立とその解析
	日置紘士郎	関西医科大学 教授	胃癌における局所免疫応答の解析
	小山 博記	大阪府立成人病センター 部長	分子生物学的手法による乳癌の悪性度診断と治療への応用
	篠原 兵庫	近畿大学医学部 教授	腫瘍組織のプロテアーゼシグナル分子種変異機構の解明と診断治療への応用について
平成03年度	森 武貞	大阪大学医学部 教授	癌の免疫学的診断並びに治療
	福島 昭治	大阪市立大学医学部 教授	発癌プロモーションの閾値にかんする研究

安田記念医学賞受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	戸村 隆訓	近畿大学医学部 教授	発癌・加齢現象とDNA損傷修復
	檜林 勇	大阪医科大学 教授	悪性腫瘍の31P-MRスピクトロスコピーに関する研究
	田中 敬正	関西医科大学 教授	細胞並びに組織環境の変化による癌温熱効果の修飾に関する研究
	高橋 克仁	大阪府立成人病センター 主査	癌化に伴う細胞形態の変化とアクチン調節蛋白質の役割
	松浦 成昭	和歌山県立医科大学	腫瘍転移におけるVLA2 ( $\alpha 2 \beta 1$ インテグリン)の意義と治療への応用
平成02年度	藤木伊三郎	大阪府立成人病センター 調査部長	地域癌登録資料による対癌活動の評価と癌登録の体系化に関する研究
	松本 秀雄	大阪医科大学医学部 部長	免疫グロブリン重鎖遺伝子と諸種の癌性疾患との相関
	高井新一郎	大阪大学医学部 教授	多発性内臓腫瘍症における発癌機構の研究
	岡本 英三	兵庫医科大学 教授	肝癌の外科的治療成績向上に関する研究
	松尾 理	近畿大学医学部 教授	腫瘍の増殖浸潤における線溶原因子の役割
	船江 良彦	大阪市立大医学部 教授	変異原物質による発癌機構
	螺良 愛郎	関西医科大学病理学 教授	可移植性乳癌細胞株移転における宿主要因・解析
	木本 雅夫	佐賀医科大学教授	癌細胞転移の臓器特異性決定因子の基礎研究
平成元年度	野田起一郎	近畿大学医学部 部長	子宮頸癌の形態発生並びに自然史に関する研究
	谷口 直之	大阪大学医学部 教授	エムエヌスーパーアキサイドディスマターゼの癌化における遺伝子発現と癌の診断治療への応用
	鄭 容錫	大阪市立大医学部 助手	ヒト膀胱癌細胞に対するモノクローナル抗体の開発とこれを用いた膀胱癌の診断と治療
	岡島 邦雄	大阪医科大学 教授	スキルス胃癌の病態解明とそれに基づいた治療法の確立
	池原 進	関西医科大学 教授	G I期造血幹細胞の分泌する腫瘍増殖抑制因子の精製と作用機序の解析
昭和63年度	正岡 徹	大阪府立成人病センター 部長	白血病の治療

安田記念医学賞受賞者

受賞年月	氏名	所属	研究課題
	巽 典之	大阪市立大医学部 講師	癌患者の外来通院システムの確立